



国産SAFの商用化および普及・拡大に取り組む有志団体「ACT FOR SKY」に加盟

株式会社IHI

2022年03月02日

株式会社IHI（所在地：東京都江東区，社長：井手 博，以下「IHI」）は，国産の持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）※1の商用化および普及・拡大に取り組む有志団体「ACT FOR SKY」への加盟を決定しました。

ACT FOR SKYは，日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長CEO：佐藤 雅之，本社：横浜市西区），株式会社レポインターナショナル（代表取締役：越川 哲也，本社：京都市伏見区），全日本空輸株式会社（代表取締役社長：平子 裕志，本社：東京都港区），日本航空株式会社（代表取締役社長：赤坂 祐二，本社：東京都品川区）の4社が幹事企業として共同で，2022年3月2日に設立した有志団体で，活動を通じて以下を目指します。

「ACT＝行動を起こす」意志を持つ企業が協調・連携し，SAFやカーボンニュートラル，資源循環の重要性を訴えながら市民・企業の意識変革を通じて，行動変容につなげていくこと

様々な関係者と連携してSAFの普及・拡大に努め，日本の航空ネットワークおよび産業界全体の発展と持続可能な社会の実現 IHIは将来のありたい姿として，「自然と技術が調和する社会を創る」企業を目指しており，ACT FOR SKYの活動理念に賛同し参加を決定しました。

IHIは2020年5月にSAFの国際規格認証を取得するなど実績を積み上げてきており，今後もACT FOR SKYでの活動を通じて，SAF製造・認証・利用による航空機のカーボンニュートラル達成に向けた貢献をしていきます。



※1：Sustainable Aviation Fuelの略で、持続可能な航空燃料のこと。

原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルでCO₂排出量を従来燃料より大幅に削減し、既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料として世界的に普及推進が活発になってきている。

【関連URL】

ACT FOR SKY： <https://www.jgc.com/jp/news/assets/pdf/20220302j.pdf>